

# 持続化補助金活用イメージ

## 成果

採択事業者の**97.5%**が**客数増加**、**96.0%**が**売上増加**を実感！

※いずれも増加見込みを含む

※平成26年度補正予算事業採択事業者へのアンケート結果により集計

## 活用例

### 事例①（コロナ特別対応型）

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受ける中でも、営業を継続するため、店内飲食のみであった洋食屋が、出前注文を受け付けるためのwebサイトを作成し、**来店しない顧客への販売を開始**。

### 事例②（通常型）

宿泊・飲食事業などを行う旅館にて、補助金を活用し、外国語版Webサイトや営業ツールを作成。また、ピクトグラムの活用やムスリム対応情報を発信した結果、**問合せ件数が倍増**、**海外客の団体旅行予約も2割程度増加**。

## 新型コロナ感染症対応「特別枠」の創設

- ✓ 補助上限額を100万円に引き上げ。
- ✓ 2月18日以降に発生した経費も補助対象になる。
- ✓ 売上が前年同期比20%以上減少している方には、希望により概算払い（即時支給）を実施。
- ✓ 補助対象経費の1/6以上が以下のA～Cいずれかの要件に合致することが必要。

- A サプライチェーンの毀損への対応
- B 非対面型ビジネスモデルへの転換
- C テレワーク環境の整備

### <令和元年度補正予算持続化補助金（一般型）の今後のスケジュール>

公募：令和2年3月10日（火）から公募中

電子申請：令和2年4月15日（水）から利用可

応募締切：令和2年6月5日（金）当日消印有効（2次締切）

※2次締切後も申請受付を継続し、令和2年度内には令和2年10月（3次）令和3年2月（4次）に締切りを設け、それまでに申請のあった分を審査し、採択発表を行います。（予定は変更する場合がございます。）

### <令和2年度補正予算持続化補助金（コロナ特別対応型）の今後のスケジュール>

公募：令和2年4月28日（火）公募要領公開

応募締切：令和2年5月15日（金）必着

※締切り後も申請受付を継続し、複数回の締切りを設け、それまでに申請のあった分を審査し、採択発表を行います。（制度内容、予定は変更する場合がございます。）

全国商工会連合会



一般型 COVID-19特別対応型

応募方法等の  
詳細はこちらから  
ご確認ください

日本商工会議所



一般型 COVID-19特別対応型